



東中学校だより

第11号

〈学校生活の合言葉〉

令和3年1月22日(金)

気づき 考え 実行する

北本市立東中学校 〒364-0004 北本市山中2-128

TEL 048-592-3145 FAX 048-592-3149

目標は小刻みに

校長 牛久 裕介

大寒を過ぎ、冬の厳しさを肌で感じる毎日です。新しい年が明け、「今年こそは」と祈ったところでしたが、一都三県では警戒しながらの正月となりました。連日のニュースに次第に慣れてきている自分に不安を覚えています。

私たちは、節目に新たな目標を掲げて、なりたい自分を思い描きます。そのための道筋を考え、地道に実行してなりたい自分に近づきます。このような自己実現の過程では様々な壁に直面し、立ち止まって考えることになります。近づき方や少し修正した目標を思いついたとき、改めて強い覚悟をもったときなどは、また実行が始まりますが、それができないと、なりたい自分をあきらめることになってしまいます。

以前の道徳の副読本に、標題のような資料がありました。遠くの目標に到達するまでにあきらめそうになったときに、すぐ近くの目標を見つけて、それを実行し、達成したらすぐに次の目標を近くに見据える。これを繰り返すことで、結果的に最終目標にたどり着いた主人公の経験談だったと記憶しています。言うは易く行うは難しとはこのことで、一つ一つの小さな目標を達成するたびに、苦しかったことを思いだし、それでも「もう少しできるかも」と思って次の目標を定める様子に、共感したことを覚えています。



今年も予想していないことが起きて、私たちの壁になるかもしれません。しかしその壁の先にはまた目指す目標が見えてきます。目の前の壁を越えることを目標に、道筋を工夫してできることを積み重ねれば、最初に掲げた目標にも近づきます。今できることを確実にやり遂げて準備する姿勢は中学生にも身に付けてほしい資質の一つです。ぜひ地域やご家庭で、立ち止まっている生徒が小さな目標を見つけられるようご支援ください。一步ずつ目標に近づける次世代の頼もしい人材になっていくはずです。

☆ 2月の主な行事予定 ☆

日 曜	主 な 行 事	
1 月	1日(月)～5日(金)	
2 火	全校朝会(放送)	三者面談(3年) 二者面談(1、2年)
6 土		
7 日		
9 火	表彰朝会(放送)	
10 水	生活アンケート 自転車点検 安全点検	
11 木	建国記念の日	
12 金	避難訓練 各種委員会 生徒評議会 県公立高等学校出願書類 郵送による提出	
15 月	県公立高等学校出願書類 持参による提出(～16日)	
16 火	生徒集会(放送)	
17 水	学年末テスト(3年)	
18 木	学年朝会(2年) 県公立高等学校志願先変更期間(～19日) 学校支援隊活動日	
19 金	学年朝会(1年) 学校協議会 外部評価委員会	
20 土	PTA常任委員会	
21 日		
22 月	学年末テスト(3年)	
23 火	天皇誕生日	
24 水	学年末テスト(1、2年)	
25 木	学年末テスト(1、2年) 県公立高等学校入学者選抜事前指導(3年)	
26 金	県公立高等学校入学者選抜<学力検査>	

- 1月21日現在の予定です。今後の状況により変更することがあります。
- 感染症拡大防止のために、県公立高等学校の入学者選抜に関する手続きなどが変わっています。
- 現状では各部とも朝と土休日の活動を停止しています。今後は緊急事態宣言の期間や地域の感染状況により再開を検討し、お知らせします。

緊急事態宣言中の生活について

3学期当初に埼玉県が緊急事態宣言の対象となったことを受けて、東中学校ではいくつかの教育活動を延期したり中止したりしています。また、授業中の学習活動も、感染拡大を避けるために慎重に行っています。

社会全体が大きな制約の中で毎日を過ごしています。中学生が学校外で生活するときも、新しい生活様式を取り入れ、慎重に健康維持を図ってほしいと考えています。人ごみを避けたり、外出を控えたりするなど、ご家庭や地域の皆様にも助言をお願いします。

1月の活動の様子

できることに一生懸命に取り組んでいます。



部活動の連絡ボードが一新し、組織活動が活性化しています。

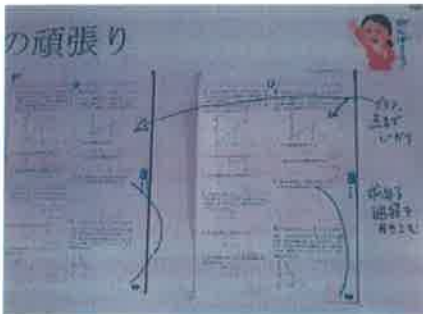


さすがの3年生の姿です。朝の自習も緊張感があります。



行事が延期になったものの、その準備は続いています。

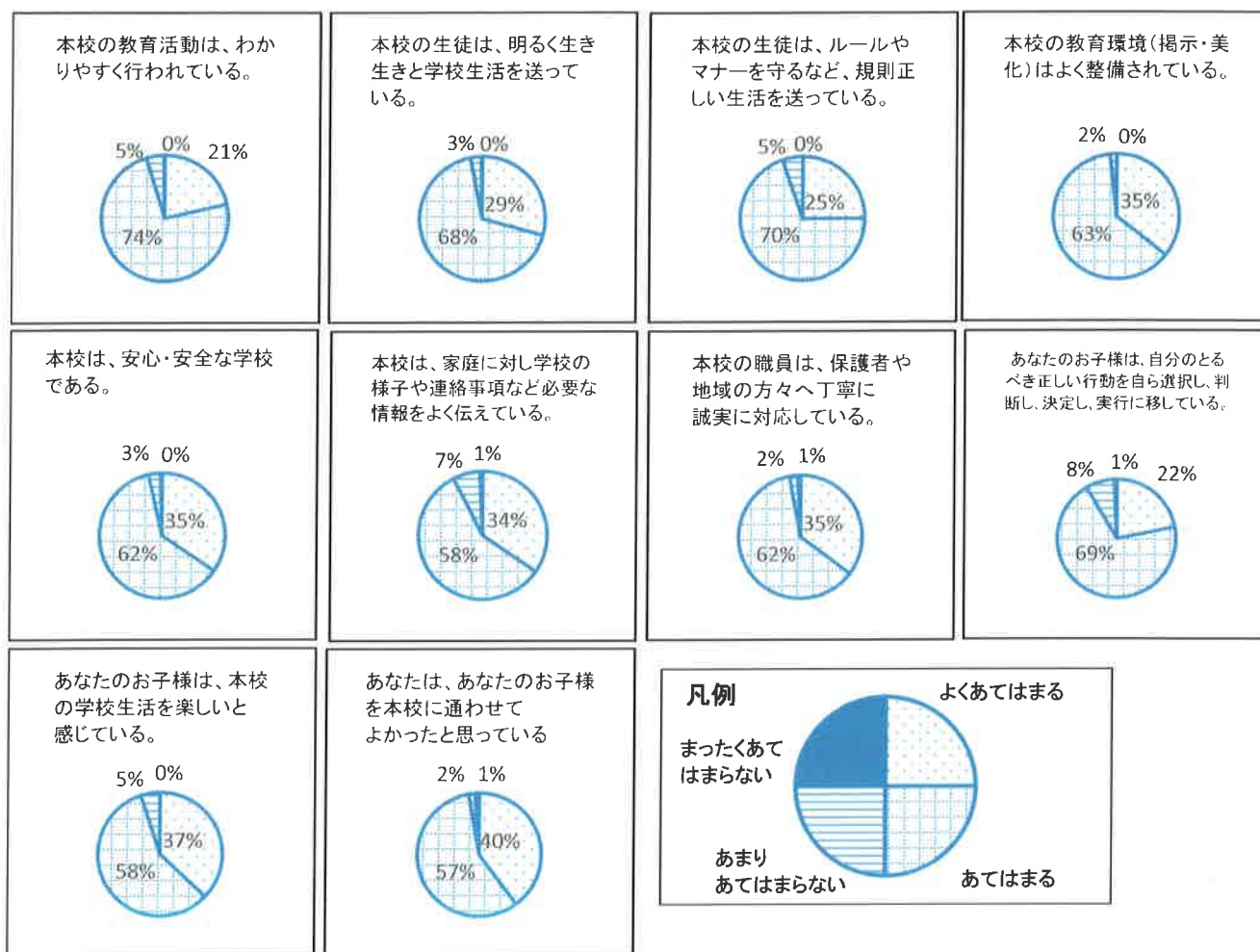
廊下や通路は授業や委員会、部活動での学習成果の発表の場となっています。



※地域への「東中学校だより」は、生徒代表の「地域交流大使」がお届けいたします。また、東中学校ホームページに掲載しています。

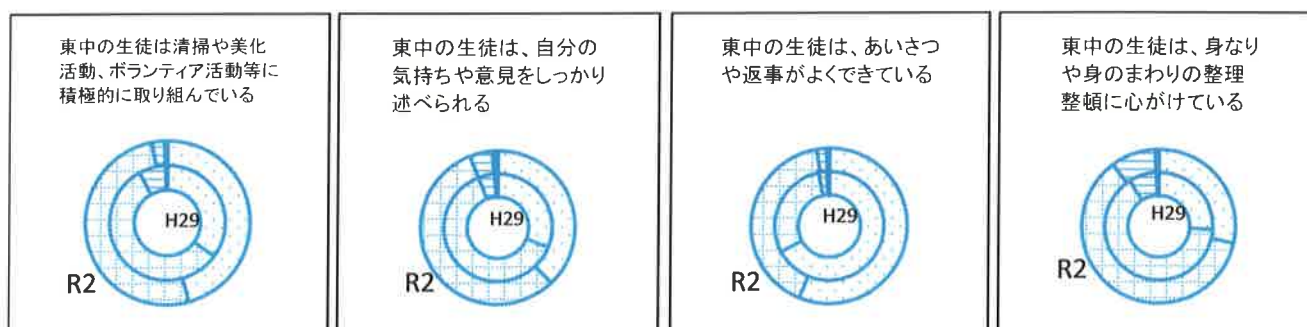
令和2年度 学校評価の概要速報

(1) 保護者アンケートの結果について



- 概ね肯定的な感想とご意見をいただいておりますが、各質問に0.2～1.0%の方が「まったくあてはまらない」と回答しています。このため、記述していただいたご意見を分析しています。
- 家庭でのご指導の際に、学校での指導内容を重ねていただいたり、心配な状況を避けるために学校との情報共有の重要性を示唆していただいたりするご意見がありました。学校と家庭が連携して子どもを育てる必要を改めて感じます。
- 学校生活のきまりや交通安全、学習指導に関するご意見を寄せていただきました。

(2) 生徒アンケートの結果について



- 概ね肯定的な意見が多いようです。生徒の意識が徐々に、また状況によって変化しています。今年は無言清掃や自己表現に自信をつけ始めている一方で、あいさつや整理整頓は苦手を感じているようです。